

材料安全性データ表 (MSDS)

MS-7CZ 主剤

株式会社 シンコー

プロダクト販売事業部

〒857-0877

長崎県佐世保市万津町7番13号

TEL (0956)42-1523

FAX (0956)42-1632

1. 製品の識別と使用上の注意

メーカー名 : ITWアメリカン セーフティ テクノロジーズ社

米国ニュージャージー州 ローズランド イーグルロック アベニュー 565
〒07068

商品名 : MS-7CZ 主剤

化学分類 : エポキシ

DOT輸送クラス : (49CFR172.101)

輸送中緊急連絡先 : CHEMTREC 1-800-424-9300

メーカーDUNNナンバー : 002-171-213

HMISレート : 人 体=2 引火性=1 反応性=0

ナショナルストックナンバー : 8010-01-397-3986. 8010-01-397-3810. 8010-01-397-3987. 8010-01-397-3811

仕様 : MIL-PRF-24667B

作成者 : J. HERMELE

日付 : 07/02/03

Rev:2

2. 特定危険物質データ

内容物	CASNO	質量%	OSHA	ACGIH	その他
エポキシ樹脂	25068-38-6	10-25%	未詳	未詳	LD50RAT>5g/kg (Oral)
酸化チタン	13463-67-7	<5%	5mg/m ³ dust	10mg/m ³ dust	
カルシウム・マグネシウム・シリケート	14807-96-6	10-25%	2mg/m ³ dust	2mg/m ³ dust	
アルミノ・シリケート ミネラル	37244-96-5	30-45%	10mg/m ³ dust	10mg/m ³ dust	
亜鉛リン酸塩	7779-90-0	5-10%	10mg/m ³ dust	10mg/m ³ dust	
ナフサ	64742-95-6	<5%	50ppm	50ppm	
メチル n-アミルケトン	110-43-0	<2%	100ppmTWA	50ppmTWA	
プロピレングリコール モノメチルエーテル	107-98-2	<1%	100ppm	100ppm	

セクション 3 1 3 メーカー情報 : この製品は、1986年の緊急計画及び地域社会の知る権利条件セクション 3 1 3 及び 40 CFR 372 によるレポート義務により下記の有害化学物質を含有することを報告します。
この情報は、MSDS のコピーに記載し、製品に添付しなければならない。

化学物質名
なし

CAS ナンバー

質量 %

3. 物質データ

沸点 : >240°F/116°C
蒸気圧力 : 8mmHg at 68°F/20°C
蒸気密度 : なし
水溶性 : 若干
比重 : 1.5
融解点 : 未詳
蒸発率 : 0.7 (ブチルアセテート=1)
外見と臭気 : 顔料入り粘性液体、シンナー臭

4. 火災及び爆発の危険性

引火点 : 100°F/38°C SETA
引火限度 : LEL UEL
1.62 11.8

消化剤 : ドライケミカル又は化学泡沫
特別消火対策 : 点火源を全て取り除く。

蒸気に接触したり爆発の可能性のある時は、自動吸入マスク等の完全人体防護装置を身につける。

異常火災

爆発の危険性 : 密閉した容器は高温に接すると破裂することがある。(内部圧力増加のため。) 分解物質や燃焼物質は有毒のことがある。

5. 人体有害データ

主な感染ルート : 吸引/皮膚接触/経口摂取
人体災害 (急性と慢性)

眼 : 刺激性あり。骨材はキズの原因になる。
皮膚 : やわらかな刺激と感触がある。
吸入 : 蒸気により頭痛、吐き気、めまい、呼吸器の刺激になることがある。
経口摂取 : 特別な注意事項はない。少々有毒性の物質を含む。

接触により

悪化する症状 : アレルギー、湿疹、その他の皮膚炎。
発ガン性データ : NTP、IARC、OSHA リストに該当なし。
過度の接触効果 : 刺激性、過敏症、皮膚炎

応急手当

眼 : 大量の水で少なくとも 15 分間洗う。医療手当を受ける。
皮膚 : 汚れた衣服を脱ぐ。接触した部分をマイルドな石鹸と水で洗う。
吸入 : 新鮮な空気の所へ移動する。呼吸が止まった場合は、人工呼吸お行い医療手当を受ける。
経口摂取 : 嘔吐を誘発しないこと (溶剤含有)。医療手当を受ける。

6. 反応データ

安定性	: あり。
避けるべきこと	: 極度の高温。
配合禁忌物質 (近づけてはいけない物質)	: 強い酸化剤。
危険融解物質	: 一酸化炭素、二酸化炭素、アルデヒド。
危険な重合	: 発生しない。

7. 流出及び漏洩対策

材料が流出もしくは漏洩した場合の対策

- 全ての点火源を消す。
- 漏洩材料の拡散を止める。
- 不活性物質で吸収し廃棄するよう集める。
- 汚染した部分を水で強く洗浄する。
- 洗浄物が水路に入らないようにする。

廃棄物処理: 本製品は出荷した状態で廃棄すると、40CFR261の着火性ありという危険廃棄物のEPA基準に合致してしまう。

適用法令に従って許可された危険物廃棄場に廃棄する。

8. 特別な防護措置

呼吸器防護: 必要があれば、NIOSH/MSHA認可の有機性蒸気カートリッジ付呼吸器を使用すること。
換気: 爆発防止付機械式換気装置及び、各部毎の排気装置の併用をお勧めします。
作業従事者の保護のため、機械式排気装置単独では十分ではない。

防護手袋: 不浸透手袋

眼の防護: 化学物質飛沫防護ゴーグル

その他の防護措置: 作業中接触のおそれのある場合は、つなぎ服、エプロン、不浸透足カバー等を使用すること。

取扱い保管上の注意: 身体に接触させないこと。

保管場所の温度は、110°F/43°Cを超えないこと。

液体の移転時に静電気を避けるため、金属容器をアースするか接続導体に取り付ける。

9. その他特記事項

※従業員用に安全なシャワーと眼の洗浄装置を備えなければならない。

※汚染した衣服はただちに脱衣し、再使用前に完全に洗濯すること。

※ (注) O S H A ・ ・ 職業安全保健管理局

P E L ・ ・ 人が (危険に) さらされる制限

A C G I H ・ ・ アメリカ政府産業衛生学者協議会

T L V ・ ・ 許容制限値

T W A ・ ・ 時間加重平均

N T P ・ ・ 国家毒物プログラム

I A R C ・ ・ 癌研究国際専門機関

L D ・ ・ 致死量 (動物実験)

L C ・ ・ 致死濃度 (動物実験)

材料安全性データ表 (MSDS)

MS-7CZ硬化剤

株式会社 シンコー
プロダクト販売事業部
〒857-0877
長崎県佐世保市万津町7番13号
TEL 0956-42-1523
FAX 0956-42-1632

1. 製品の識別と使用上の注意

メーカー名: ITWアメリカン セーフティ テクノロジーズ社
米国ニュージャージー州 ローズランドイーグルロック アベニュー 565
〒07068
TEL (973) 403-2600

商品名: MS-4100硬化剤

化学分類: アミン系硬化剤

DOT 輸送クラス: (49CFR172, 101) ペイント3, UN1263III

輸送中緊急連絡先 (CHEMTREC): 1-800-424-9300

メーカー DUNN ナンバー: 002-171-213

仕 様 : MIL-PRF-24667B

H M I S レート: 人 体=3 引火性=3 反応性=1

作成者: J. Farrell

日付: 08/02/06

改正版: 1

2. 特定危険物質データ

内容物	CAS NO	質量 %	OSHA	ACGIH
ポリアミド	68424-41-9	40-60%	未詳	未詳
アミドアミン樹脂	68443-08-3	<5%	未詳	未詳
ナフサ	64742-95-6	5-10%	50ppm	50ppm
メチル n-アミルケトン	110-43-0	5-10%	100ppm	100ppm
プロピレングリコールモノ メチルエーテル	107-98-2	10-25%	100ppm	100ppm

セクション 3.1.3 メーカー情報: この製品は、1986年の緊急計画及び地域社会の知る権利条件セクション 3.1.3
及び 40 CFR 372 によるレポート義務により下記の有害化学物質を含有する
ことを報告します。

この情報は、MSDSのコピーに記載し、製品に添付しなければならない。

化学物質名
なし

CAS ナンバー

質量 %

3. 物質データ

沸 点：248°F/120°C
蒸 気 圧 力：12.5mmHg
蒸 気 密 度：3.12（空気=1）
水 溶 性：微 量
外 見 と 臭 気：琥珀色液体、シンナー臭

比 重：0.97
融 解 点：未 詳
蒸 発 率：0.83（ブチルアセテート=1）

4. 火災及び爆発の危険性

引火点：94°F/34.4°C PMCC
引火限度：LEL UEL
1.5 1.5

消 化 剤：ドライケミカル、二酸化炭素、泡又は水
特別消火対策：蒸気に接触したり爆発の可能性がある時は、自動吸入マスク等の完全人体防護装置を身につける。

異常火災

爆発の危険性：分解物質や燃焼物質は有毒のことがある。

5. 人体有害データ

主な感染ルート：吸引／皮膚接触／経口摂取

人体災害（急性と慢性）

眼：過度の刺激があるか、炎症を起こす。永久視力障害になることがある。
皮 膚：過度の刺激があるか、炎症を起こす。皮膚から有害になる量を吸収することがある。
吸 入：上部呼吸器系に刺激があることがある。
経口摂取：口と喉に炎症を起こすことがある。少々有毒性の物質を含む。

接触により

悪化する症状：アレルギー、湿疹、その他の皮膚炎。
発ガン性データ：NTP、IARC、OSHAリストに該当なし。
過度の接触効果：刺激性、過敏症、皮膚炎

応急手当

眼：大量の水で少なくとも15分間洗う。医療手当を受ける。
皮 膚：汚れた衣服を脱ぐ。接触した部分をマイルドな石鹸と水で洗う。
吸 入：新鮮な空気の所へ移動する。もし症状が続くときには医者に相談する。
経口摂取：嘔吐を誘発しないこと。もし意識があるならば薄めるため大量の水を与える。
医療手当を受ける。

6. 反応データ

安 定 性：あり。
避 け る べ き こ と：極度の高温。
配合禁忌物質
（近づけてはいけない物質）：強い酸化剤。
危 険 融 解 物 質：一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物。
危 険 な 重 合：発生しない。

7. 流出及び漏洩対策

材料が流出もしくは漏洩した場合の対策

全ての点火源を消す。

漏洩材料の拡散を止める。

不活性物質で吸収し廃棄するよう集める。

汚染した部分を希酢酸（5%）で強く洗い元の状態に集め廃棄する。

廃棄物処理：本製品は出荷した状態で廃棄すると、40CFR261の着火性ありという危険廃棄物のEPA基準に合致してしまう。

適用法令に従って許可された危険物廃棄場に廃棄する。

8. 特別な防護措置

呼吸器防護：必要があれば、NIOSH/MSHA認可の有機性蒸気カートリッジ付呼吸器を使用すること。
換気：爆発防止付機械式換気装置及び、各部毎の排気装置の併用をお勧めします。

作業従事者の保護のため、機械式排気装置単独では十分ではない。

防護手袋：不浸透手袋

眼の防護：化学物質飛沫防護ゴーグル

その他の防護措置：作業中接触のおそれのある場合は、つなぎ服、エプロン、不浸透足カバー等を使用すること。

取扱い

保管上の注意：身体に接触させないこと。

保管場所の温度は、110°F/43°Cを超えないこと。

液体の移転時に静電気を避けるため、金属容器をアースするか接続導体に取り付ける。

9. その他特記事項

※従業員用に安全なシャワーと眼の洗浄装置を備えなければならない。

※汚染した衣服はただちに脱衣し、再使用前に完全に洗濯すること。

※（注）	O S H A・・・職業安全保健管理局	N T P・・・国家毒物プログラム
	P E L・・・人が（危険に）さらされる制限	I A R C・・・癌研究国際専門機関
	A C G I H・・・アメリカ政府産業衛生学者協議会	L D・・・致死量（動物実験）
	T L V・・・許容制限値	L C・・・致死濃度（動物実験）
	T W A・・・時間加重平均	